

「キャンセル」を押せば、終了せずに編集を続行します。

### 1.3 ユーザの登録・修正・削除

CIPERS は管理者以外には、医師、訪問者の 2 つのユーザが存在します。

#### 1.3.1 医師の登録

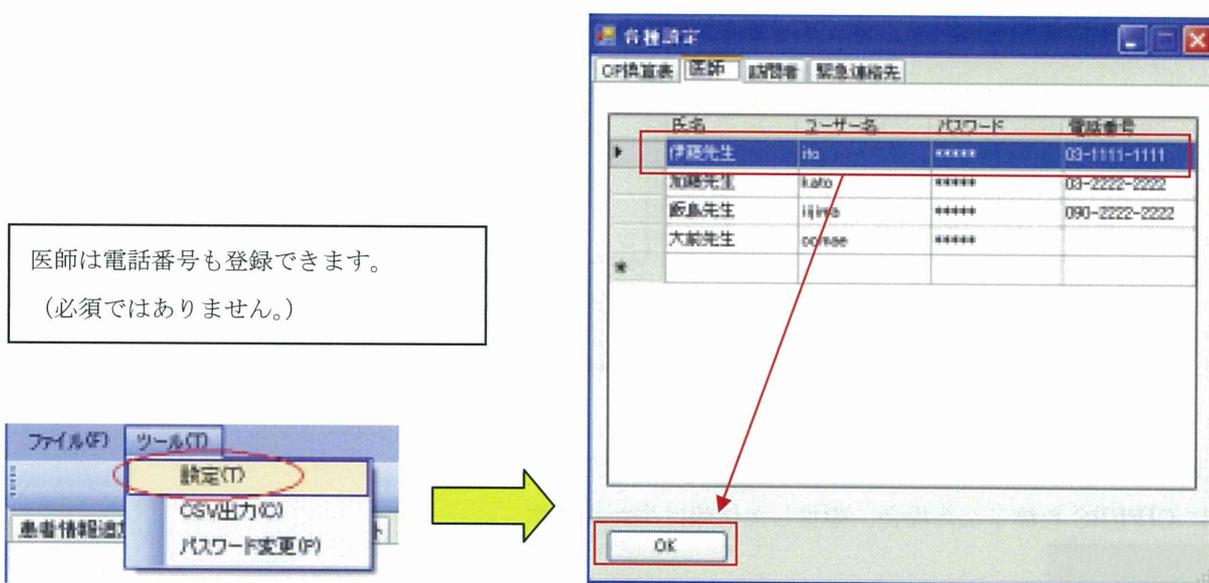
最初の起動後、ユーザは管理者「admin」以外には存在しないので、新規に作成する必要があります。

患者登録の前に、最低でも 1 名は登録してください。

ログイン後、上部にあるメニュー内の「ツール」>「設定」を選択し、「各種設定」Window が開きますので、「医師」タブをクリックします。「\*」の出ている行を選択すると「▼」に変わり登録可能になります。

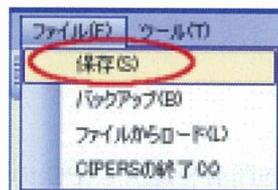
ここに、ユーザ名とパスワードを登録します。登録後は OK を押します。

また、医師を新規ユーザ登録できるのは医師か管理者ですが、医師の情報は、後で医師自身に変更できます。



登録後、メニュー内「ファイル」>「保存」を実施してください。

保存せずに CIPERS を終了した場合、編集した情報は失われます。



#### 1.3.2 医師の削除

医師のユーザ登録を消去する場合は医師か管理者でログインし、「各種設定」Window で該当する医師名を選択し、PC のキーボードの「Delete」を押します。

CIPERS を使用するには最低 1 名は医師を残すようにしてください。

#### 1.3.3 訪問者の登録

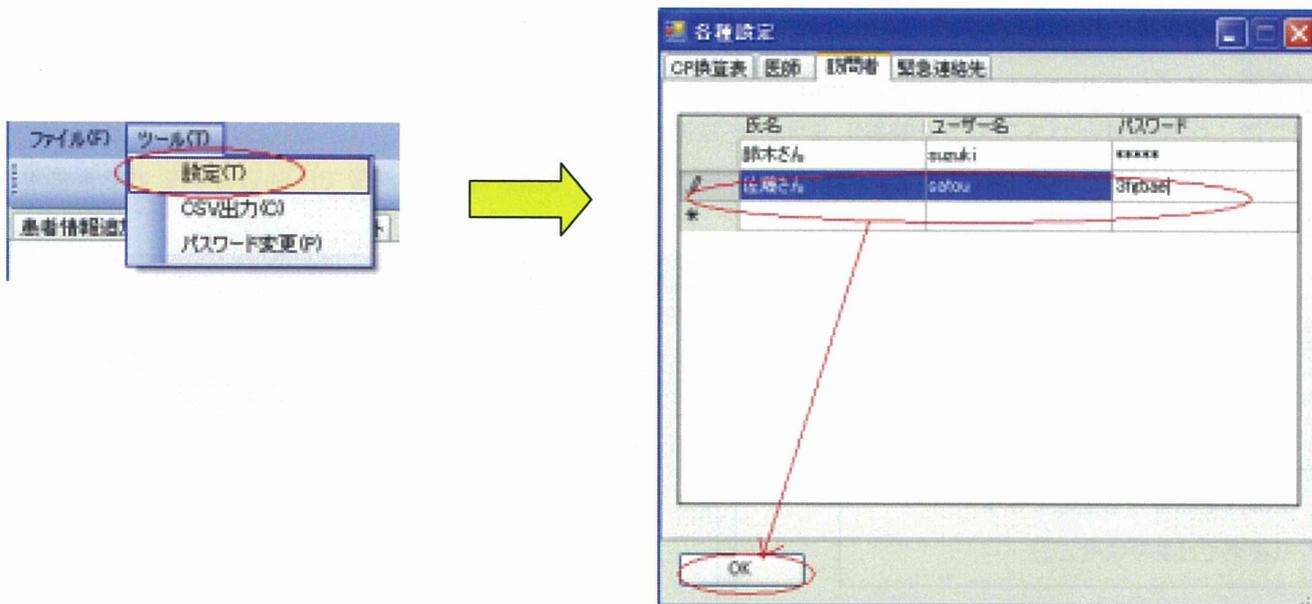
医師とは権限が違う、訪問者のユーザ登録をします。

患者登録をする前に、最低 1 名は登録してください。

管理者か医師の権限でログイン後、「ツール」>「設定」を選択し、「各種設定」Window が開きますので、「訪問者」タブをクリックします。「\*」の出ている行を選択すると「▼」に変わり登録可能になります。

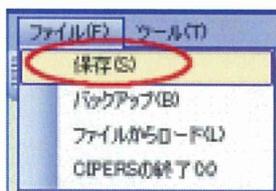
ここに、ユーザ名とパスワードを登録します。登録後は OK を押します。

管理者と医師は、訪問者の新規ユーザ登録をすることができますが、訪問者権限のユーザはあらゆるユーザ登録をできません。ただし訪問者自身の情報は、後で訪問者自身に変更できます。



登録後、メニュー内「ファイル」>「保存」を実施してください。

保存せずに CIPERS を終了した場合、編集した情報は失われます。



### 1.3.4 訪問者の消去

訪問者を消去する場合は、管理者または医師でログインし、この Window で該当する訪問名を選択し PC のキーボードで Delete を押します。(訪問者はユーザ削除の権限を持ちません。)

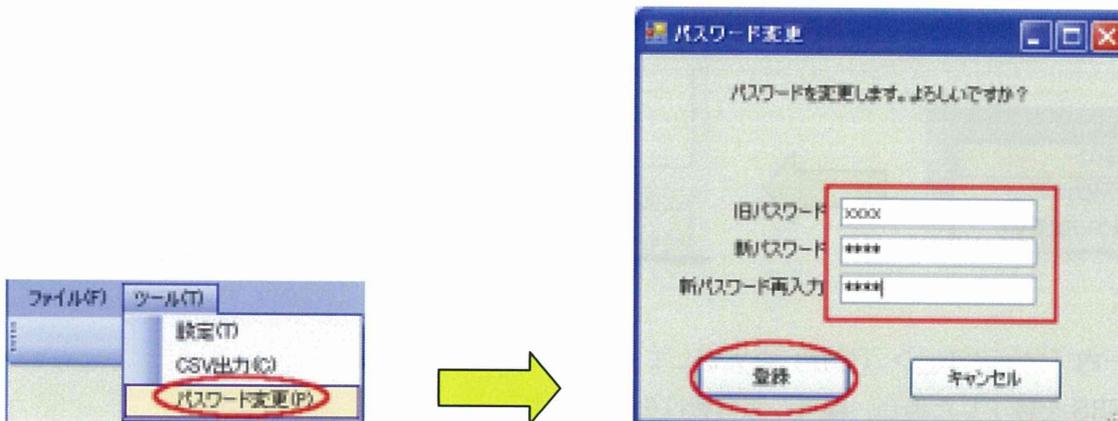
CIPERS を使用するには、最低 1 名は訪問者を残すようにしてください。

## 1.4 ユーザパスワードの変更

ユーザパスワードの変更は、管理者、医師、訪問者すべて同じです。

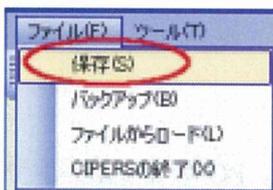
ログイン後、「ツール」 > 「パスワード変更」を選択してください。

旧パスワードと新パスワード、確認用に新パスワードをもう一度入力し、「登録」をクリックします。



登録後、メニュー内「ファイル」 > 「保存」を実施してください。

保存せずに CIPERS を終了した場合、編集した情報は失われます。



## 1.5 その他、初期情報の登録・修正

ユーザ登録後、CIPERS を使用するにあたり必要な初期情報に、緊急連絡先があります。

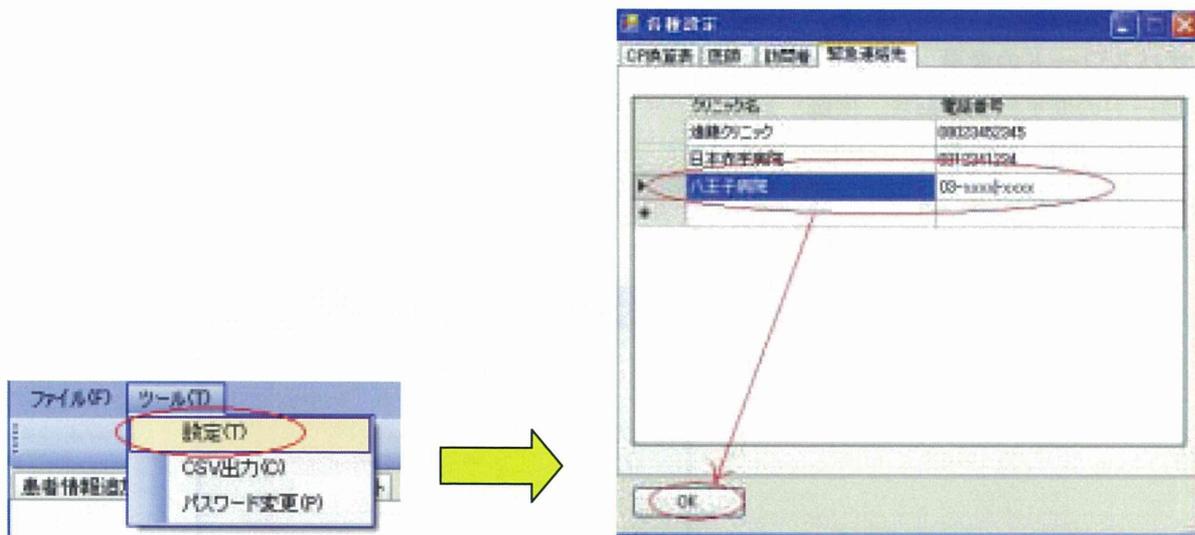
### 1.5.1 緊急連絡先を追加・修正する

メニュー内「ツール」 > 「設定」を選択し、各種設定 Window 内の「緊急連絡先」タブをクリックします。最初はダミーデータが入っていますので、修正・削除等をしてください。

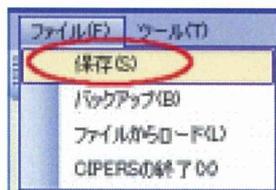
新規登録は、「\*」の出ている行を選択すると「▼」に変わり登録可能になります。

ここに、クリニック名と電話番号を登録します。登録後は OK を押します。電話番号が必須になります。

患者登録の前に、最低 1 か所は登録されているようにしてください。



登録後、メニュー内「ファイル」>「保存」を実施してください。  
保存せずに CIPERS を終了した場合、編集した情報は失われます。



### 1.5.2 緊急連絡先の消去

緊急連絡先を消去する場合は、ログインし、この Window で該当する訪問名を選択し PC のキーボードで Delete を押します。

CIPERS を使用するには、最低 1 か所は緊急連絡先を残すようにしてください。

## 1.6 薬剤の表示・登録・修正・削除

薬剤の CP 換算表はあらかじめ登録されていますが、変更することができます。

### 1.6.1 CP 換算表を表示する

CIPERS にあらかじめ登録されている薬剤データは、CP 換算表で見ることができます。

Window 右上にある「CP 換算表」ボタンをクリックします。

CP 換算表の Window が開きます。「OK」または右上の「X」をクリックすると閉じます。

この Window では表内のデータを編集することはできません。

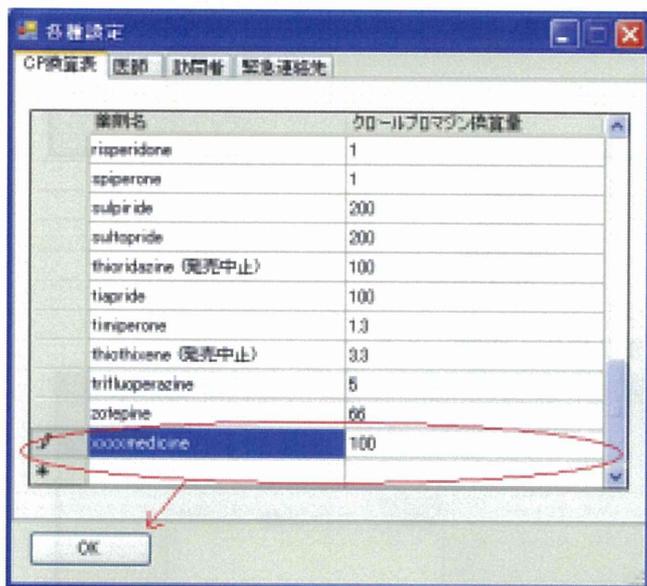


### 1.6.2 薬剤 (CP換算表) の修正

薬剤の情報 (CP換算表) を修正するには、「ツール」 > 「設定」を選択し、各種設定 Window の表示後、「CP換算表」タブをクリックします。

最初からデータが入っていますので、必要に応じて修正・削除等をしてください。

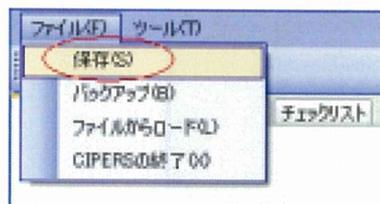
この情報が 1.5.1 の CP換算表に反映され、CIPERS 内部の薬剤ごとの CP 量の計算にも反映されます。



消去する場合は、この Window で、該当するものを選択し PC のキーボードで Delete を押します。

(間違っても一旦削除すると、再度登録し直しますので注意してください)

修正後、メニュー内「ファイル」 > 「保存」を実施してください。保存せずに CIPERS を終了した場合、編集した情報は失われます。



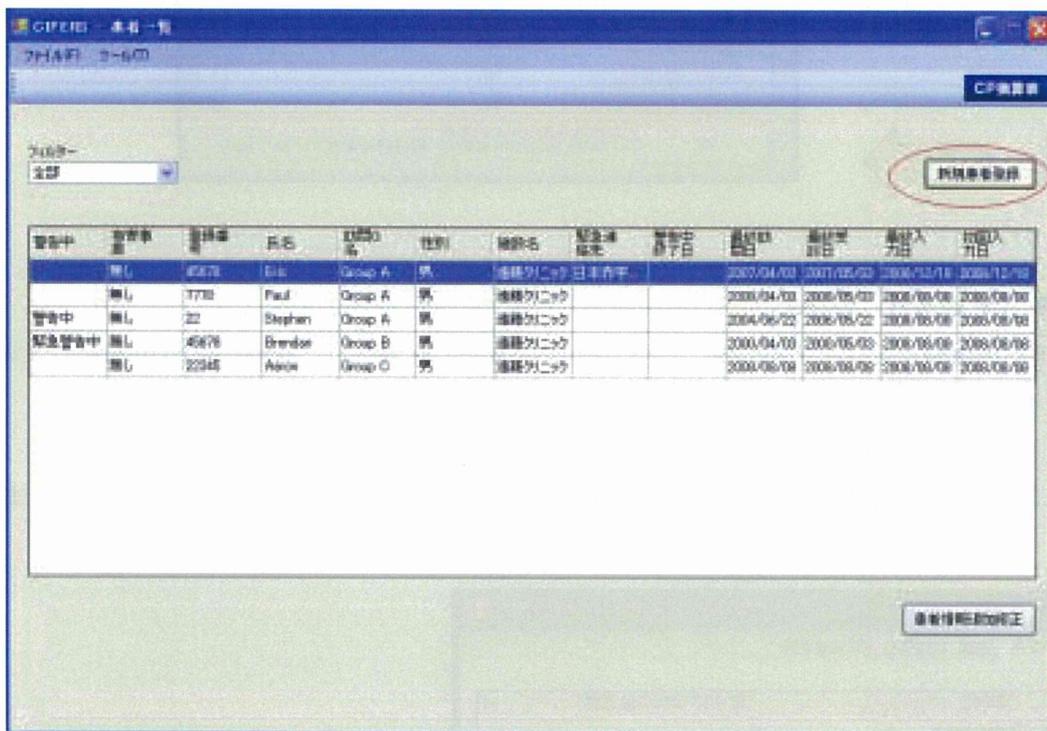
この機能は医師、または管理者のユーザのみ実行できます。訪問者ではできません。

## 2. 新規患者の登録・基本投薬の設定

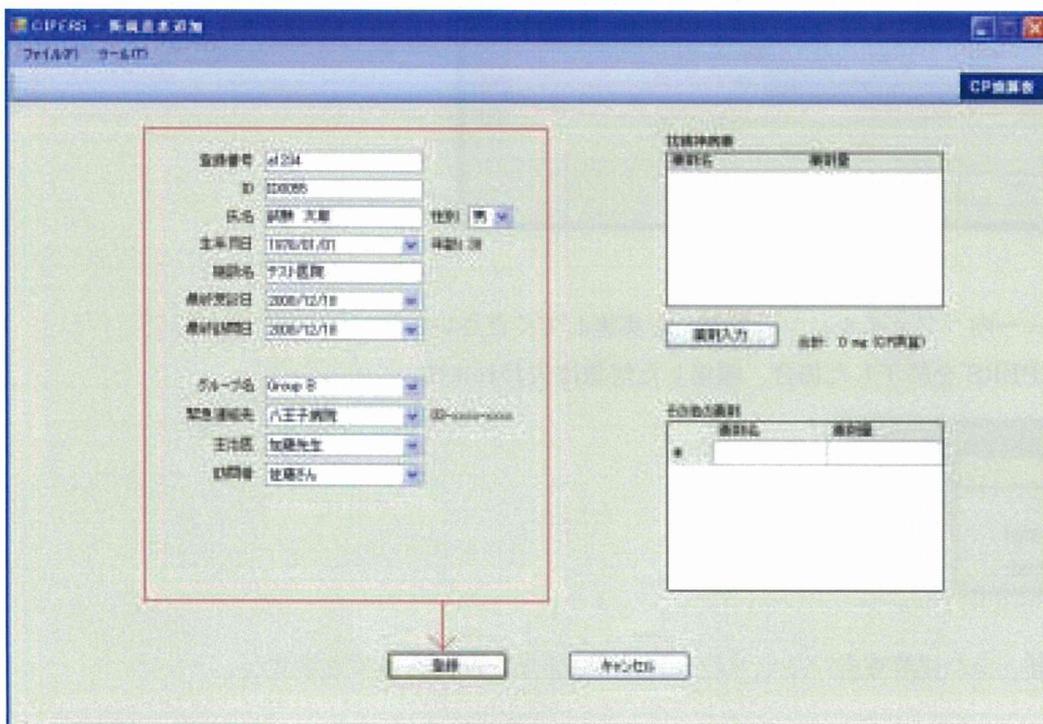
新規患者登録には、基本情報の登録（必須）と、投薬情報の登録があります。

### 2.1 新規患者の基本情報の登録（必須）

「患者一覧」Windows から、右上にある「新規患者登録」ボタンをクリックします。



「新規患者追加」Window が開きますので、必要な情報を登録します。



「新規患者追加」 Window の左側の各フィールドに入力し、「登録」を押してください。  
 氏名、主治医など、必須項目を入力しないと「登録」を押しても先に進めません。

\*の出る部分は必須項目です。  
 不足の場合、「登録」を押しても先に進めません。

【注意】  
 ページ右側の「抗精神病薬」「その他の薬剤」など投薬情報は空白にしても新規患者登録は可能です。

緊急連絡先、主治医は必須項目で、CIPERS に登録されたリストから選ぶようになります。

## 2.2 新規患者の投薬情報の登録

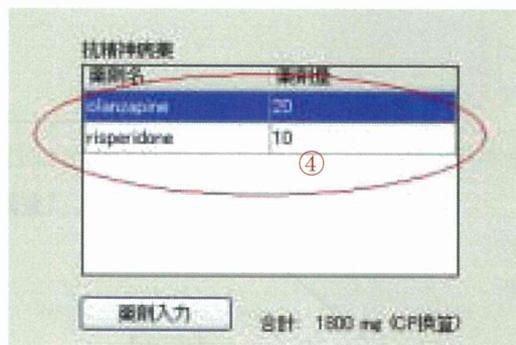
投薬情報には、「基本薬剤（日常使う薬）」と、胃薬・睡眠薬など「その他の薬剤」の2種類があります。  
 この作業は、2.1 の新規患者の基本情報のみを登録し WINDOW を一旦閉じた後でも行うこともできます。

### 2.2.1 基本の投薬情報の登録

2.1 の新規患者の基本情報（左側）の入力後、必要に応じて基本薬剤の情報の登録をします。

「新規患者追加」 Window 右上の「抗精神病薬」の下、「薬剤入力」ボタンをクリックすると、「薬剤追加/修正」 Window が開きます。

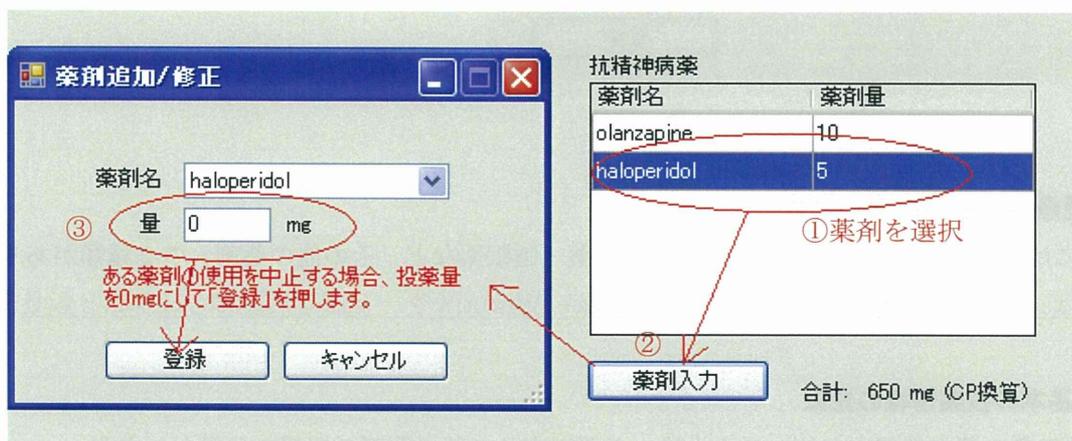
ここで通常使う薬剤の種類を選択し、量を半角数字で入力すると、「抗精神病薬」の窓に追加されます。この方法で複数の薬剤を登録できます。(下は2種類の薬剤を登録した例)



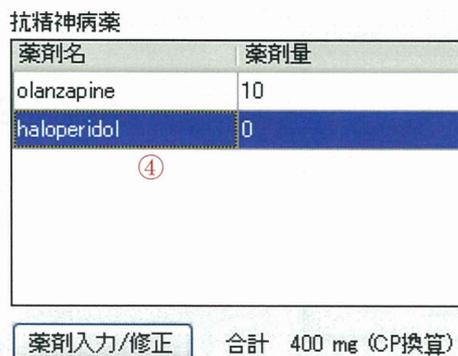
### 2.2.2 基本の投薬情報の修正・削除

「抗精神病薬」の窓で該当する薬剤名を選択し、「薬剤入力」ボタンを押します。「薬剤追加/修正」Windowが表示されますので、投薬量を変更する場合は、「量」の数値を変えて「登録」を押してください。投薬そのものをやめる場合は、「量」に「0」を入力して「登録」を押してください。

下の例は、haloperidolを5mg投与していたものを中止する場合があります。「量」に「0」mgを入力しています。



この場合、haloperidolは「抗精神病薬」の窓から消えず、「0」mgとして残ります。(下図参照)これは投薬の履歴を残すためにこのようにしています。



### 2.2.3 その他の薬剤の登録・削除

必要ならば、ページ右側下にある、睡眠薬・胃薬など「その他の薬剤」を登録します。  
登録方法は、「\*」の出ている行にキーボードで直接入力します。

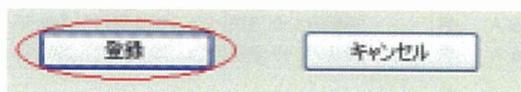
The screenshot shows a table titled "その他の薬剤" (Other Medications) with columns for "薬剤名" (Medication Name) and "薬剤量" (Medication Amount). The first row contains "Saiminyaku" and "20". A red oval highlights the asterisk (\*) in the first column of this row. A callout box points to this asterisk with the following text:

「\*」の行に入力する。  
薬剤名と薬剤量を両方入力するまでカーソルが他に移動できません。

1行入力すると、新しい「\*」の行が発生します。  
消去する場合は、行を選択した状態でキーボードの Delete を押して行ごと削除します。

### 2.4 新規患者登録の完了

新規患者の基本情報と、基本薬剤などを入力後、「新規患者追加」Window の下部にある「登録」ボタンを押します。この時、「主治医」に登録されている医師が、基本の薬剤決定者として自動的に記録されます。



新規患者が登録された「患者一覧」Window が表示されます。

The screenshot shows the "患者一覧" (Patient List) window. It features a search filter set to "全部" (All) and a "新規患者登録" (New Patient Registration) button. The main area contains a table with the following columns: 患者ID (Patient ID), 海軍番号 (Navy Number), 登録番号 (Registration Number), 氏名 (Name), 性別 (Sex), 年齢 (Age), 種別 (Type), 登録日 (Registration Date), 主治医 (Attending Physician), 登録日 (Registration Date), 退院日 (Discharge Date), 入院日 (Admission Date), and 入院日 (Admission Date).

患者ID	海軍番号	登録番号	氏名	性別	年齢	種別	登録日	主治医	登録日	退院日	入院日	入院日
	無し	40676	Dic	Group A	男	油練列コック	日本海軍		2008/04/03	2008/05/03	2008/12/18	2008/12/18
	無し	7770	Faul	Group A	男	油練列コック			2008/04/03	2008/05/03	2008/08/08	2008/08/08
	無し	22	Stephen	Group A	男	油練列コック			2008/06/22	2008/08/22	2008/08/08	2008/08/08
	無し	40676	Shindai	Group B	男	油練列コック			2008/04/03	2008/05/03	2008/08/08	2008/08/08
	無し	22345	Aaron	Group C	男	油練列コック			2008/08/08	2008/08/08	2008/08/08	2008/08/08
	無し	41234	伊藤 太郎	Group B	男	ナブト医員	八土十病院		2008/12/18	2008/12/18	2008/12/18	2008/12/18

At the bottom right of the window, there is a button labeled "患者情報追加修正" (Add/Modify Patient Information).

### 3. 患者への指示薬の登録、チェックリストの実施

指示薬の登録方法と、患者や家族（ケアギバー）へのチェックリストの実施方法を解説します。  
 まずはログインします。アカウントの種類は問いません。

これらの実施において、ユーザの違いによる権限の違いはありません。

#### 3.1 指示薬を設定する

患者には予め、指示薬（サイパス指示）を設定しておきます。

以下の 3.1.1～3.1.5 を参照してください。

##### 3.1.1 患者を選択する

「患者一覧」Window で患者を選択し、ダブルクリックするか、右下の「患者情報追加修正」ボタンをクリックします。「患者情報追加修正」Window が開きます。

警告中	有吉事 状	登録番 号	氏名	医師の 名	性別	施設名	緊急連 絡先	警告中 終了日	最終訪 問日	最終受 診日	最終入 力日	初回入 力日
	無し	a1-0000	三村 太郎	Group D	男	三井病院	日本赤十字		1900/01/01	2009/04/06	2009/04/21	2009/04/21
	無し	a1-0009	三上 浩司	Group B	男	三井病院	日本赤十字		1900/01/01	2009/04/20	2009/04/21	2009/04/21
警告中	無し	a1-0006	橋本 直也	Group A	男	三井病院	遠藤クリニック	2009/05/12	1900/01/01	2009/04/21	2009/04/21	2009/04/21
緊急警告中	無し	a1-0007	斎藤 たけを	Group B	男	浜松病院	日本赤十字	2009/05/11	1900/01/01	2009/04/17	2009/04/20	2009/04/20
警告中	有り	a1-0006	末村 太郎	Group A	男	〇〇病院	遠藤クリニック	2009/05/11	1900/01/01	2009/01/09	2009/04/20	2009/04/20
緊急警告中	無し	aa-0005	Aaron	Group C	男	遠藤クリニック	日本赤十字	2009/05/12	2009/06/08	2009/06/08	2009/04/21	2009/04/20
緊急警告中	無し	aa-0004	Brendan	Group B	男	遠藤クリニック	遠藤クリニック	2009/05/12	2009/04/09	2009/05/09	2009/04/21	2009/04/21
緊急警告中	無し	aa-0003	Stephen	Group A	男	遠藤クリニック	日本赤十字	2009/05/12	2004/06/22	2006/05/22	2009/04/21	2009/01/29
緊急警告中	無し	aa-0002	Paul	Group A	男	遠藤クリニック	遠藤クリニック	2009/05/11	2009/04/03	2009/05/03	2009/04/20	2009/04/20
警告中	有り	aa-0001	Eric	Group A	男	遠藤クリニック	遠藤クリニック	2009/05/11	2007/04/03	2007/05/03	2009/04/21	2009/04/21

患者情報追加修正

←患者名をダブルクリックするか、「患者情報追加修正」ボタンを押すと、下図のように  
 選択した患者の「患者情報追加修正」の Window が開きます。

### 3.1.2 指示薬を登録する

Window 右側の「CP 換算 20%」の周辺で指示薬を登録します。初期には以下のようにオランザピンが「その他」「サイパース指示薬」のフィールドに表示されています。

CP換算20%	オランザピン	2.4 mg
	リスペリドン	0.96 mg
その他	olanzapine	2.4 mg
サイパース指示薬	olanzapine	
<input type="button" value="追加/修正"/>		

ここで「オランザピン」「リスペリドン」には、通常薬剤の約 20%の CP にあたる投薬量が、自動的に表示されます。上図ではオランザピンが 2.4mg、リスペリドンが 0.96mg と計算されています。

「その他」のフィールドは、CP 換算表にある様々な薬剤を選ぶことができ、選んだ薬剤で同様に通常薬剤の CP 換算量で 20%にあたる投薬量を自動表示します。

下図は「その他」にハロペリドールを選択した場合で、自動で 1.92mg が計算されました。

その他	haloperidol	1.92 mg
サイパース指示薬	olanzapine	
<input type="button" value="追加/修正"/>		

そして、実際の指示薬をハロペリドール 2mg にする場合は、以下のように入力します。

抗精神病薬

薬剤名	薬剤量
olanzapine	12
haloperidol	2

③

薬剤入力/修正

合計 480 mg (CP換算)

CP換算20%

オランザピン 2.4 mg

リスペリドン 0.96 mg

① その他 haloperidol 1.92 mg

サイパース指示薬 haloperidol 2

②

① 「サイパース指示薬」で左のフィールドでハロペリドールを選択し、右のフィールドに「2」を入力します。

② 「追加/修正」ボタンを押します。

③ 「抗精神病薬」にハロペリドール 2mg がオレンジ色のセルで入力されます。

指示薬は 1 種類しか登録できません。

### 3.1.3 指示薬を修正する

指示薬を変更する場合、登録時と同じ作業をすれば、任意の薬剤・量に設定できます。  
ただし指示薬は1つしか登録できませんので、前の薬剤名・量が新しい物で上書きされます。

### 3.1.4 指示薬を削除する

指示薬を削除する場合、以下のようにします。

① 「サイパース指示薬」で左のフィールドで薬剤を選択し（何でも構いません）、右のフィールドに「0」を入力します。

② 「追加/修正」ボタンを押します。

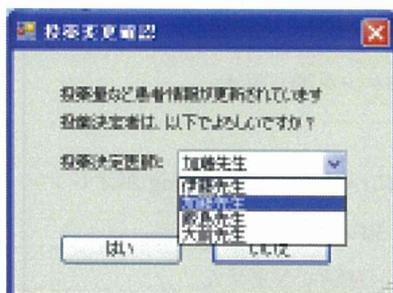
③ 「抗精神病薬」の指示薬が消去されました。

### 3.1.5 指示薬登録を保存する

指示薬を登録・修正・削除などした後は、必ず保存してください。  
「患者情報追加修正」の下部にある「適用/保存」を押してください。



投薬量に変更があった場合、投薬決定医師を確認する Window が表示されます。  
医師名を選択して「はい」をクリックしてください。



その後、「患者リストへ戻る」を押すと、「患者一覧」Window が表示されます。

### 3.2 チェックリストを実施する

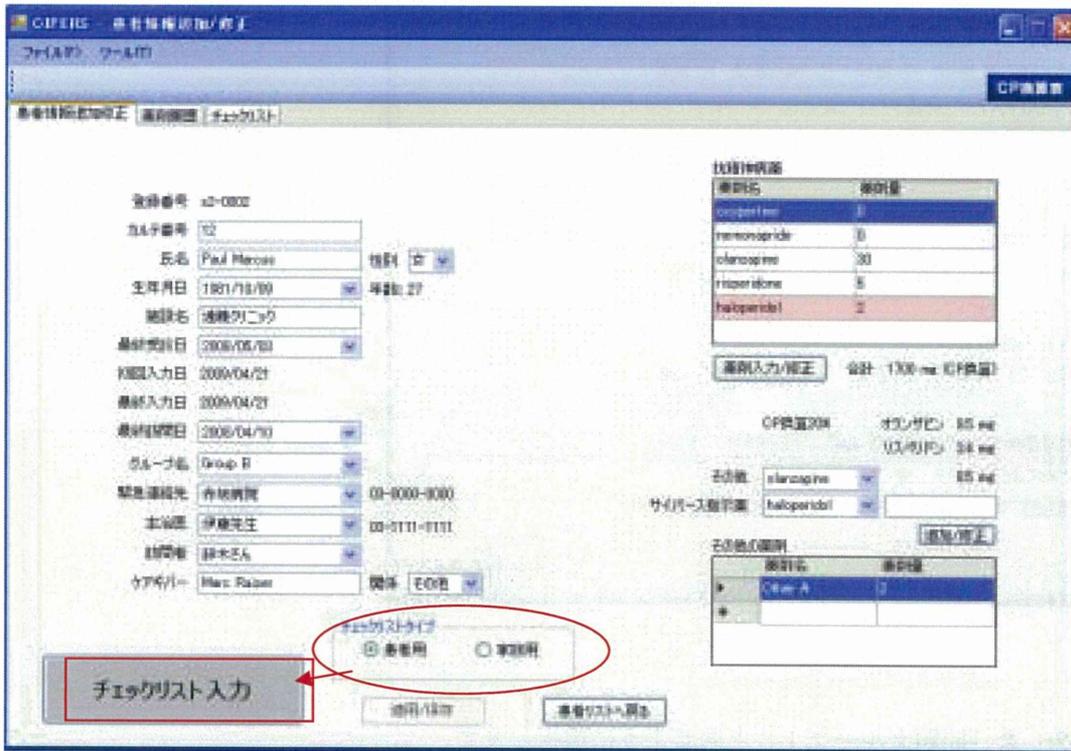
患者または家族（ケアギバー）に対し、訪問者や医師はチェックリストを実施します。

チェックリストは患者用、家族用で文章等が異なりますが、仕組みは基本的に同じです。

その為、ここでは患者用のみ説明します。

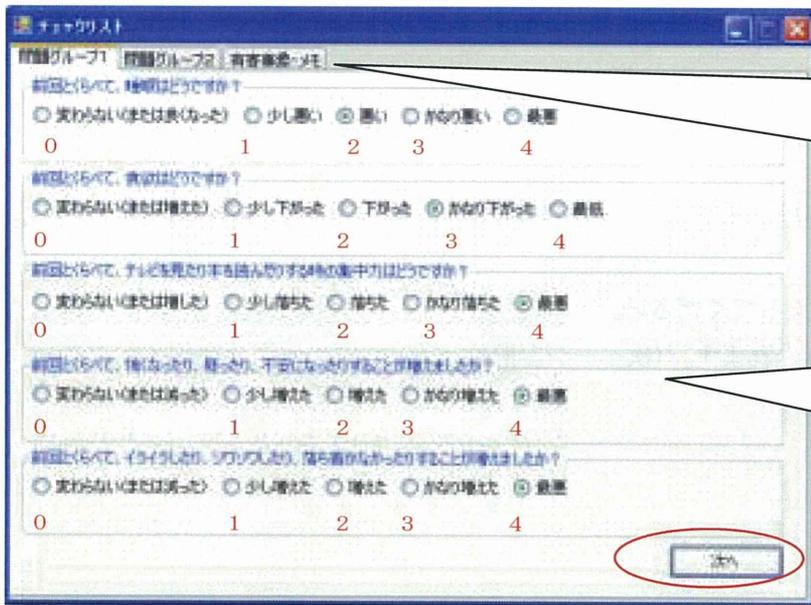
#### 3.2.1 チェックリストを使用する

患者用のチェックリストを実施する場合、「患者情報追加修正」Window を開き、下部にあるチェックリストタイプから、「患者用」を選択します。その後、左下にある「チェックリスト入力」ボタンをクリックします。



#### 3.2.2 チェックリストの入力

「チェックリスト」Window が表示されます。



10の質問が、「問題グループ1」「問題グループ2」に分かれています。

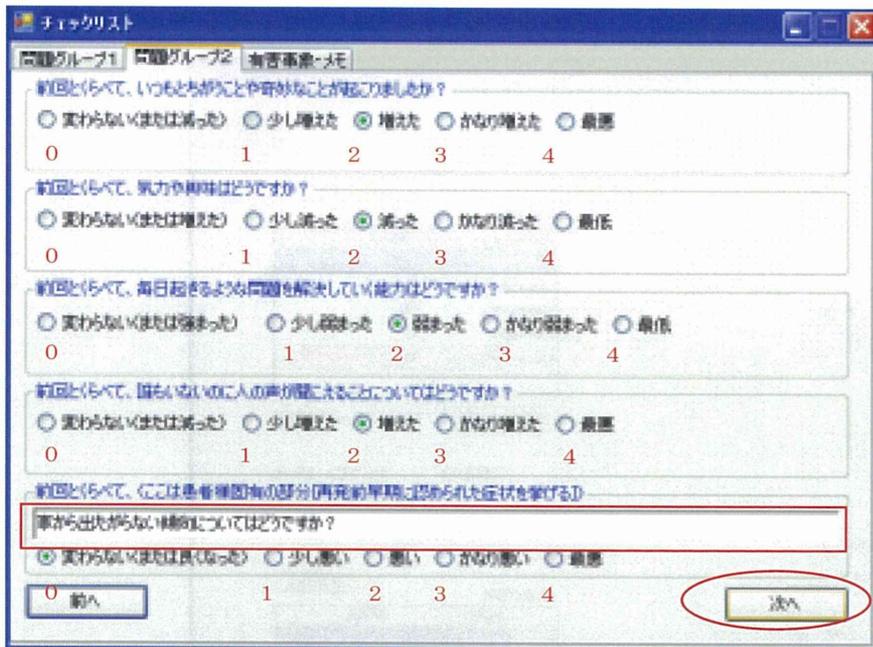
その他、有害事象の入力ができます。

10の質問が、「問題グループ1」「問題グループ2」に分かれています。

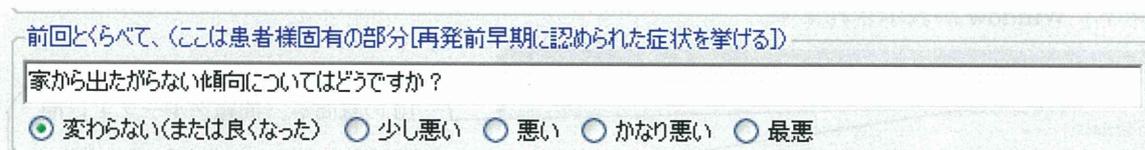
「問題グループ1」の入力後、「次へ」をクリックします。

「チェックリスト」は、10問の質問と「有害事象・メモ」などからなり、3つのタブで区切られています。10問の質問は、「問題グループ1」「問題グループ2」に区切られています。各質問に5つずつのラジオボタンがありますので、適切なものを選択してください。良好なものは「0」で、最も悪いものは「4」の数値でカウントされます。

「問題グループ1」「問題グループ2」に分かれており、「問題グループ1」の入力後、「次へ」をクリックします。「問題グループ2」が表示されます。

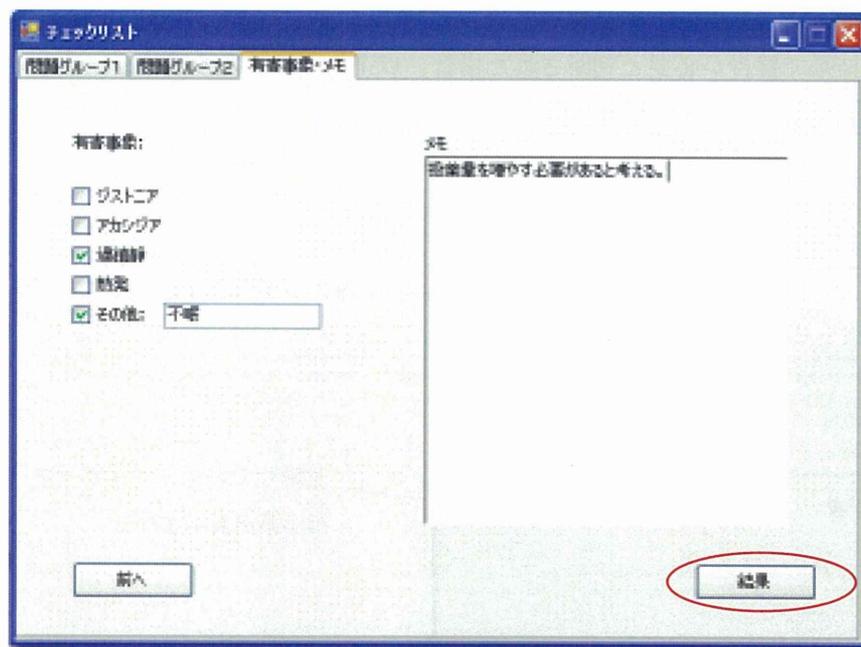


「問題グループ2」を「問題グループ1」と同じように選択します。ただし、最後の質問には、患者独自の問題点を入力するようになっています。(下は拡大図)



ここは随時変更可能なようになっていますが、基本的に最初の訪問時に入力したら、以降は変えないようにしてください。

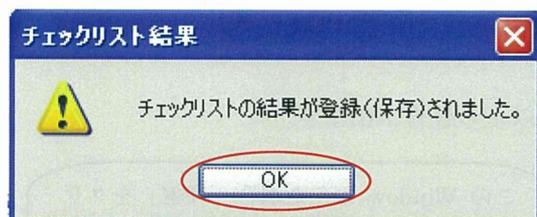
10の質問が完了したら、「次へ」をクリックしてください。有害事象とメモを入力する Window が表示されます。(次ページ参照)



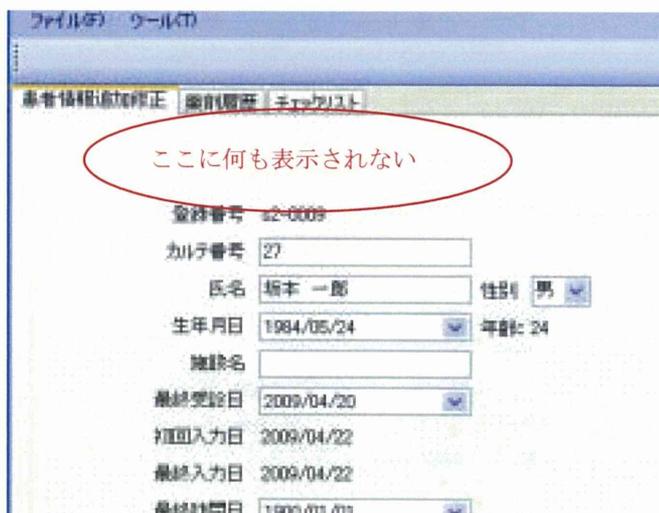
ここでは、有害事象が発生していた場合、それを記録します。  
 ジストニア、アカシジア、過鎮静、熱発、その他（任意入力）ができます。  
 その他、右側にはメモの自由入力ができます。  
 終了したら「結果」を押します。

### 3.2.3 チェックリストの結果（良い場合）

アルゴリズムでチェックリストの判定結果で良好と判断された場合、以下の Window が表示されます。

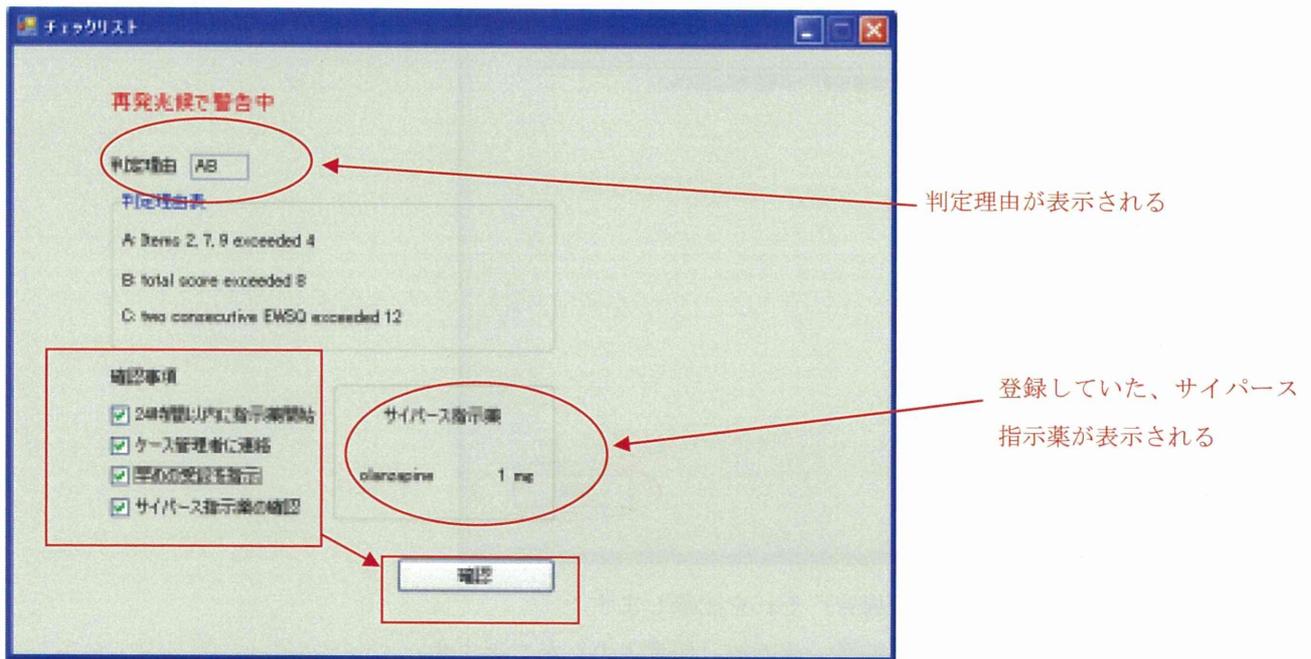


「OK」を押すと、「患者情報追加修正」の Window に戻ります。  
 この場合、下図のように、「登録番号」の上には何も表示されません。



### 3.2.3 チェックリストの結果（悪い場合）

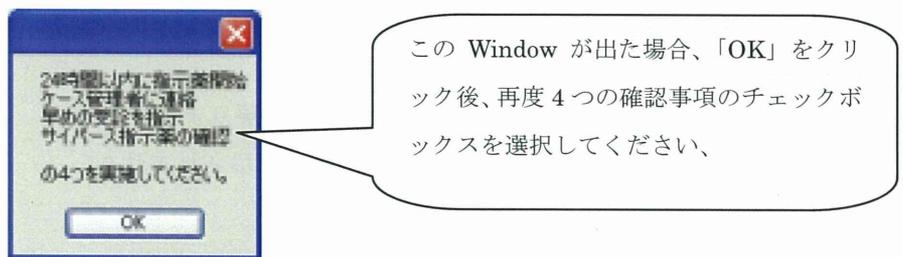
アルゴリズムでチェックリストの判定結果で警告が必要と判断された場合、以下のようになります。



この後、訪問者は以下の4つを確認事項のチェックボックスを選択して「確認」ボタンを押します。

- ・ 24 時間以内に指示薬を開始
- ・ ケース管理者に連絡
- ・ 早めの受診を指示
- ・ サイパース指示薬の確認

この4つのチェックボックスを確認しないで「確認」を押すと、以下の警告が出ます。



「確認」を押した後は、警告の種類により「患者情報追加修正」Window には「登録番号」の上に以下のように表示されます。左は「警告」で、右は警告中にさらに悪い結果が出た場合の「緊急警告」です。



## 4. バックアップについて

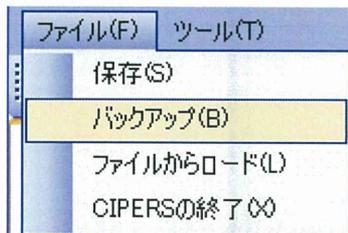
CIPERS のデータはこまめにバックアップを取るようにしましょう。

患者データ、投薬履歴、チェックリスト履歴を保存することができます。

医師名、訪問者名、緊急連絡先、CP 換算表はバックアップできませんのでご注意ください。

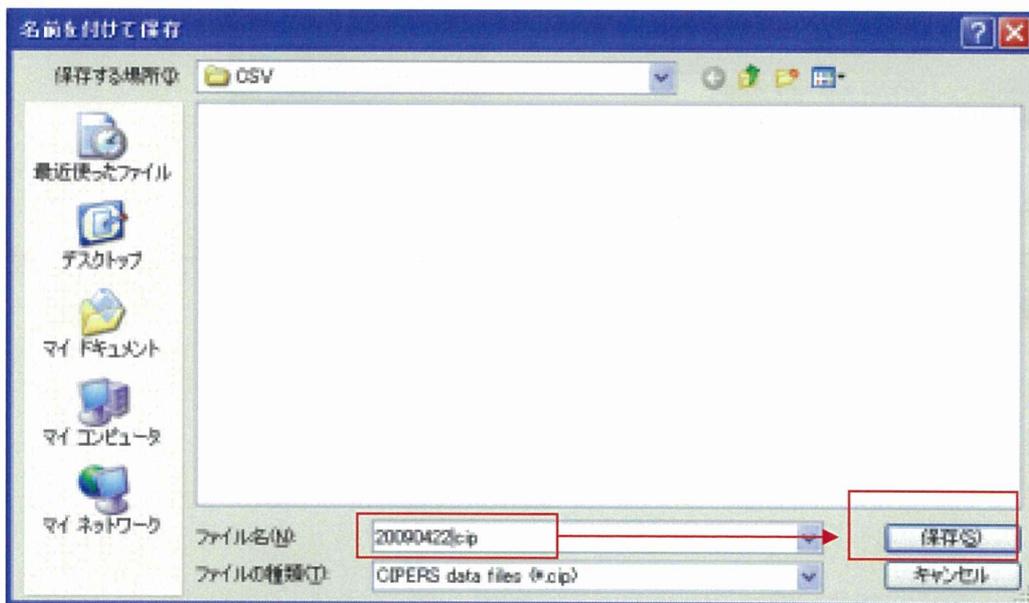
### 4.1 バックアップを作成する

メニュー内「ファイル」>「バックアップ」を選択します。



以下のような Window が表示されます。

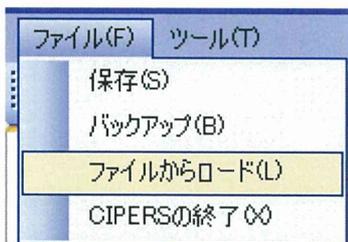
任意の名前を付けて「保存」を押してください。拡張子は「.cip」になります。



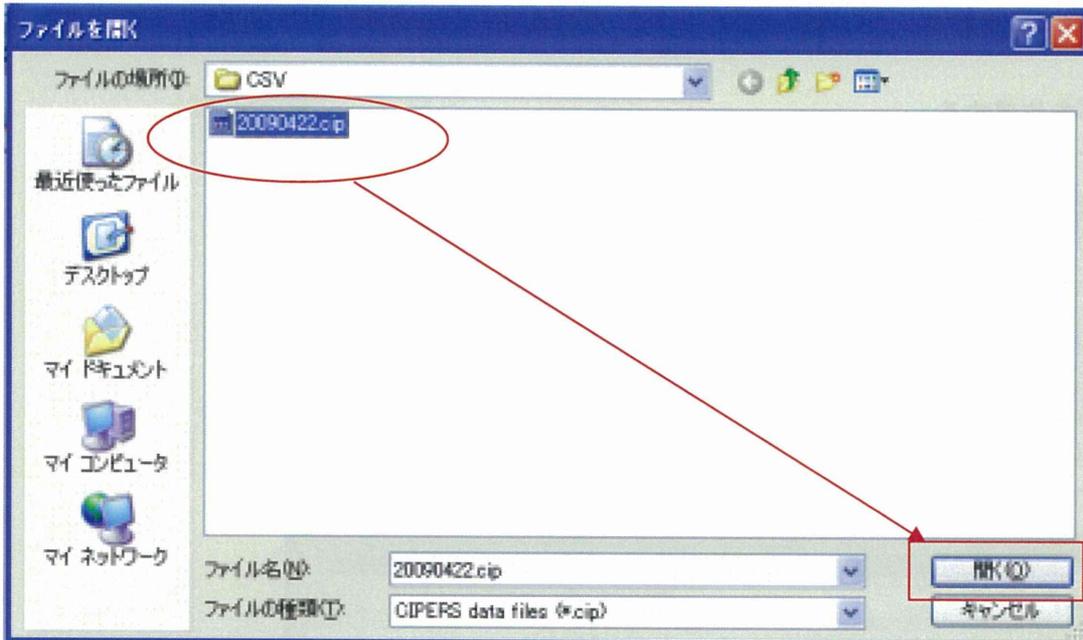
### 4.2 バックアップを読み込む

以前に作成したバックアップを読み込むことができます。

「ファイル」>「ファイルからロード」を選択します。



以下のような Window が表示されますので、以前に作成したバックアップファイルを選択して「開く」を押してください。



これで、バックアップを作成した時の患者データに復元されます。

ただし、バックアップファイルを読み込むと、その時点で CIPERS に入っていた患者データ全てが、バックアップデータで上書きされてしまいますのでご注意ください。

以上です。

## 1. サイパースについて

まず、今回の研究について、簡単にご説明致します。  
患者様を3群に分け、それぞれ以下の通り診療を行います。

	1群	2群	3群
電話連絡	週1回	週1回	無
質問紙	使用	使用	無
サイパース	使用	無	無
再発判定	サイパースの警告	担当者判定	医師判定

3群は、通常通りの診療を行います。

1群と2群は、週1回電話連絡を行い、質問紙に沿って現在の状態を確認致します。

2群は、再発兆候があるかどうかを、各自で判定致します。

1群は、再発兆候があるかどうかは、サイパースが自動的に判定致します。

サイパース(CIPERS)というのは、プログラムの名前です。ワードやエクセルと同じようなもので、パソコン上で使用します。

患者様の基本情報や投薬情報、チェックリスト(患者様の状態を把握するための質問結果)を登録し、いつでも確認することができます。